

【各委員会の取り組み】

○総務委員会

- ・会員相互の交流促進
- ・会員増強の一環として、お誘い運動を展開
- ・新入会員研修、入会案内、就業調整などの日常業務の遂行
- ・会員アンケート調査の集計および分析
- ・各委員会との連携強化を図り、各種プロジェクトを遂行
- ・規程、要綱等の整備

○事業委員会

- ・会員の技能・資格等を活用した事業の提案、立上げ
- ・新規事業の立上げ
会員、地域との交流やPRのための「シルバーサロン事業」
会員の講師による「スマホ事業」
生活支援のための「買い物代行サービス事業」
子育て、孫育ての経験を生かした「子育てサロン事業」
- ・多機能店舗の事業化調査

○業務委員会

- ・月次実績の分析、就業応募状況の観察
- ・職群班事業の規模拡大と機能改善
- ・清掃事業の再編
- ・就業会員交流会の開催
- ・新入会員のためのガイドブック作製
就業案内（公共事業、民間企業、職群班）

○女性委員会

- ・女性限定入会案内説明会を年3回に増やし、座談会形式の会話の場も設けてセンターを身近に感じてもらえるようにする。
- ・女性委員会便りの発行回数を増やす。
読んで参考になったとの声に応じて一層の充実を図る
- ・市民対象、会員対象の講習会・交流会・研修会等の開催でセンターをアピール。市民に向けては入会PR、会員に向けては退会者を減らす活動とする。

○地域委員会

- ・地域班会議の内容充実など出席者を増やす施策の実施

- ・清掃ボランティア活動の拡大
- ・小・中学校「朝のあいさつ運動」の拡大
- ・高齢者見守り支援「気かけ運動」の拡大
- ・地域班長の負担にならないボランティア活動の模索

○安全管理委員会

- ・職場グループ及び職群班の安全会議の開催
- ・安全就業基準自己チェックの実施
- ・会員の健康状態把握及び健康に関する情報の提供
- ・安全講習会、作業機械等取扱講習会の実施
- ・ヒヤリハット活動の定着、推進

○広報委員会

- ・「月刊さわやか」と「シルバーひの」の発行
- ・上記両紙（誌）の編集方針の再検討、紙（誌）面の改善
- ・基礎的情報の収集と分析
認知度（日野市民、市内企業）、既存のメディア・イベント
- ・ホームページ（HP）のリニューアル
- ・広報方針の策定